

## 認知症診断助成制度の実施状況

### 1. 認知機能検診（第1段階）（平成31年1月～令和7年10月末）

	総数	要精密検査		認知症の疑いなし
		認知症の疑いあり	新薬適用の可能性あり	
受診者数	102,593	24,809 (24.2%)	521 (0.5%)	77,263 (75.3%)
	104,201	(令和7年11月末速報値)		

### 2. 認知機能精密検査（第2段階）（平成31年1月～令和7年10月末）

	総数	認知症	M C I (軽度認知障害)	認知症でない
受診者数	21,583	11,878 (55.0%)	6,592 (30.5%)	3,113 (14.5%)
	21,916	(令和7年11月末速報値)		

※認知症疾患医療センターでの実施件数（かかりつけ医からの紹介等による直接受診分）

	総数	認知症	M C I (軽度認知障害)	認知症でない
受診者数	4,391	2,251 (51.3%)	1,590 (36.2%)	550 (12.5%)
	4,444	(令和7年11月末速報値)		

### 3. 認知症新薬にも対応した第2段階（令和6年4月～令和7年10月末）

	総数	投与対象	投与対象外
受診者数	149	65 (43.6%)	84 (56.4%)

※認知症疾患医療センターでの実施件数（かかりつけ医からの紹介等による直接受診分）

	総数	投与対象	投与対象外
受診者数	46	27 (58.7%)	19 (41.3%)

### 4. 実施医療機関数（令和7年11月末時点）

認知機能検診（第1段階） 496か所（制度開始時：326か所）

認知機能精密検査（第2段階） 57か所（制度開始時：53か所）

うち認知症新薬にも対応した第2段階 9か所（令和6年4月1日～）

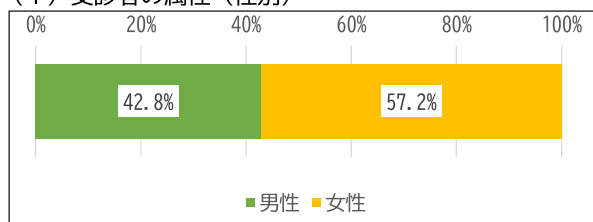
### 5. 受診券発送状況（平成31年1月～令和7年10月末）

一斉送付	906,370
申込み	36,685
合計	943,055

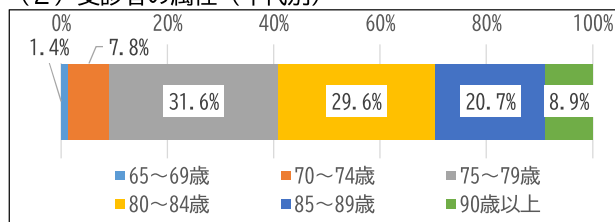
## ■第1段階（認知機能検診）の実施状況

受診者数：102,593人（平成31年1月～令和7年10月末）

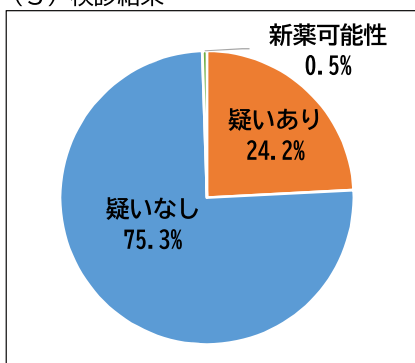
（1）受診者の属性（性別）



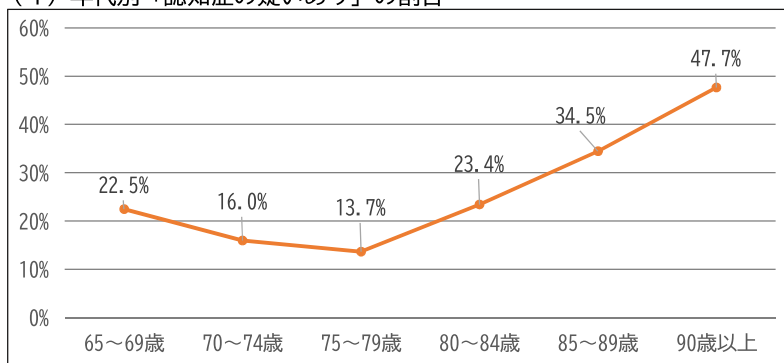
（2）受診者の属性（年代別）



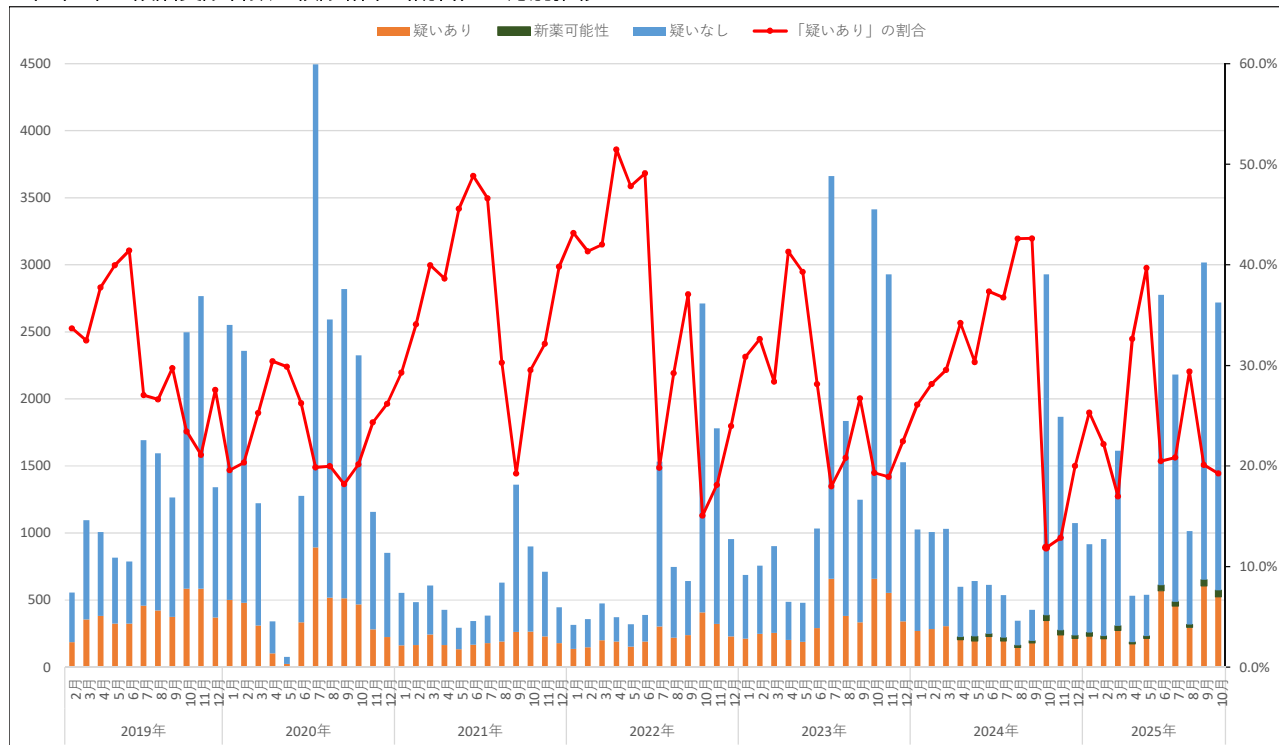
（3）検診結果



（4）年代別「認知症の疑いあり」の割合



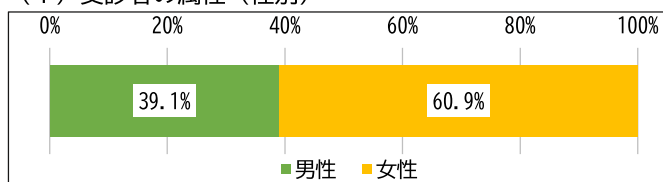
（5）第1段階受診者数と検診結果（割合）の月別推移



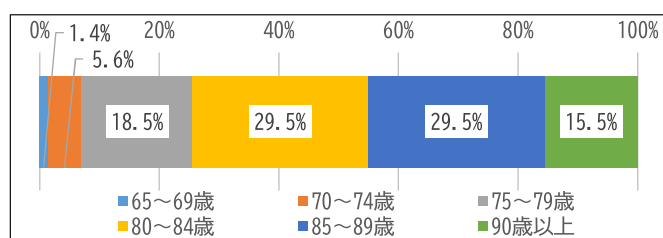
## ■第2段階（認知機能精密検査）の実施状況

受診者数：20,618人 ※MCI経過観察受診分を除く（平成31年1月～令和7年10月末）

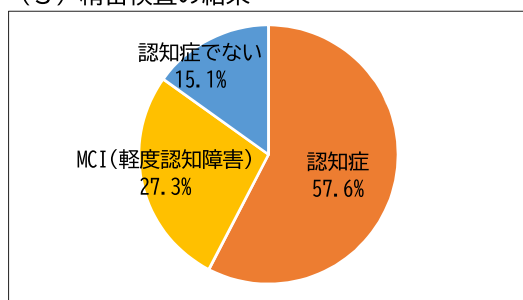
（1）受診者の属性（性別）



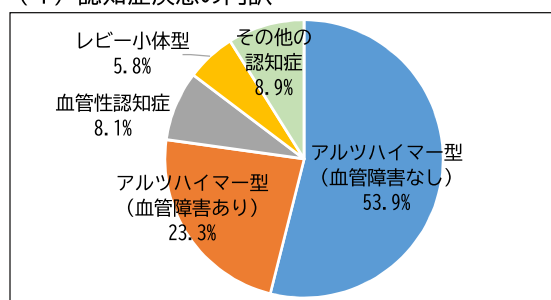
（2）受診者の属性（年代別）



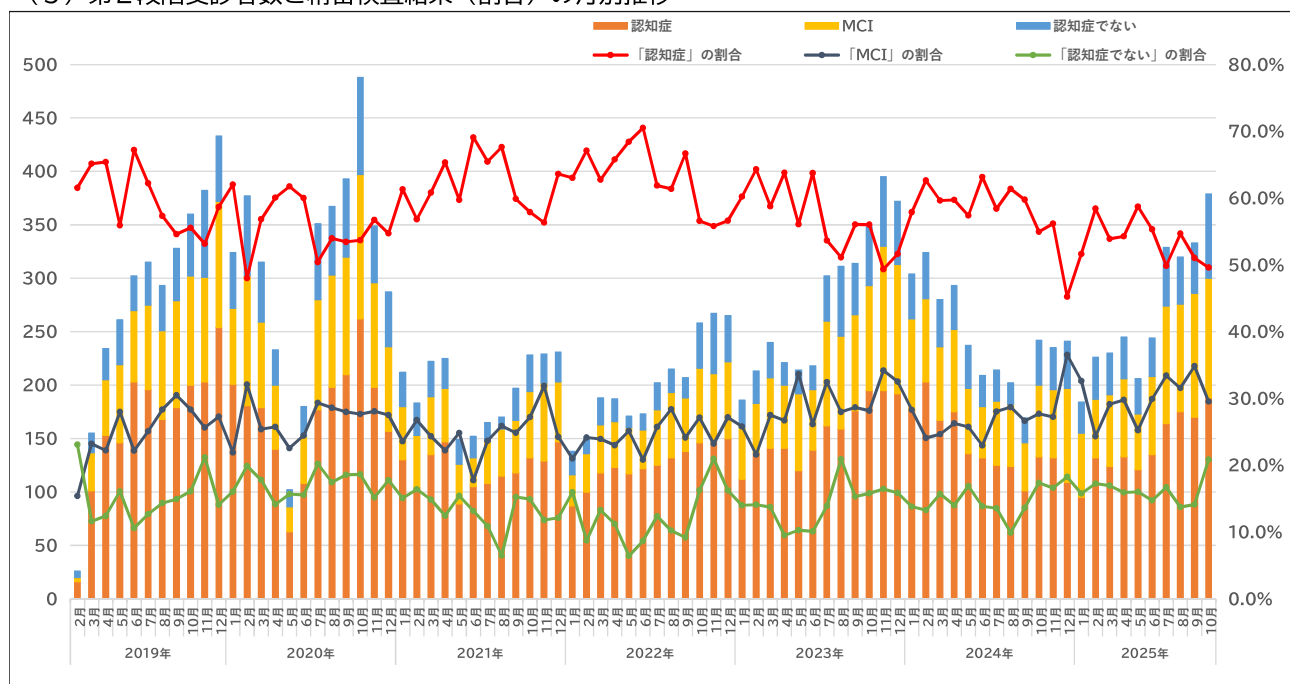
（3）精密検査の結果



（4）認知症疾患の内訳



（5）第2段階受診者数と精密検査結果（割合）の月別推移



## ■認知機能検診受診券送付の実施状況

(平成31年1月～令和7年10月末まで)

(人)

	年度	対象者	送付日	送付数	
一斉送付	令和元年度	75歳以上全員			
		① 7～9月生	令和1年7月12日	43,413	220,236
		② 4～6月生	令和1年10月11日	50,535	
		③ 10～12月生	令和2年1月10日	52,112	
		④ 1～3月生	令和2年6月26日	74,176	
	令和2年度	75歳到達者	令和2年8月21日		13,797
	令和3年度	75歳到達者	令和3年8月20日		18,605
		80・85歳到達者	令和4年6月29日		26,344
	令和4年度	75・80・85歳到達者	令和4年9月30日		51,858
	令和5年度	75歳以上全員			
		① 4～10月生	令和5年6月23日	126,901	245,365
		② 11～3月生	令和5年10月6日	118,464	
	令和6年度	70～75歳到達者	令和6年9月27日		115,793
	令和7年度	77歳以上全員			
		① 4～10月生	令和7年6月3日	110,937	214,372
		② 11～3月生	令和7年9月2日	103,435	
一斉送付合計				906,370	
申し込み	申込数合計			36,685	
合計				943,055	

## ■認知症診断助成制度の実施状況（その他）

### （1）事業費

（単位：百万円）

	H30	R 元	R 2	R 3	計
診断助成制度	42	201	172	86	501

	R 4	R 5	R 6	計
診断助成制度	132	208	207	547

	R 7	R 8	R 9	計
診断助成制度	277	194	278	749

※平成 30～令和 6 年度は決算額、令和 7 年度は予算額、令和 8・9 年度は計画額

※第 1 段階の検診料は 6,620 円、第 2 段階の自己負担分の助成金は平均で約 8,000 円

### （2）他都市の状況（政令指定都市のうち医療機関で個別実施している都市）

都市名 (高齢者人口)	制度開始	対象者	第 1 段階の 検査ツール	第 2 段階の 受診勧奨	第 2 段階の 助成	実施医療 機関数	R 6 年度 受診者数
神戸市 (約 44 万人)	平成 31 年 1 月	65 歳以上 の市民	①HDS-R ②DASC-21 ③独自の 問診票 (BPSD チェック) ※上記を もとに医 師が診察 し判断	紹介状 (結果及び 基礎疾患・ 投薬内容等 を記載) を交付して 受診を勧奨	あり (検査費用 全額)	第 1 段階： 496 箇所  第 2 段階： 57 箇所 (R7.11 時点)	第 1 段階： 12,521 人  第 2 段階： 2,859 人
さいたま市 (約 32 万人)	平成 28 年 8 月	65 歳以上 の市民	①浦上式 ②BPSD 検査	受診を勧奨 (紹介状は 別途必要 ・有料)	なし	第 1 段階： 252 箇所 (R7.11 時点)  第 2 段階： 45 箇所 (R7.11 時点)	第 1 段階 相当： 2,042 人
横浜市 (約 95 万人)	令和 2 年 1 月	50 歳以上 の市民 ※R5 年 3 月 までは 65 歳 以上の市民	①HDS-R ②DASC-21	受診を勧奨 (紹介状は 別途必要 ・有料)	なし	第 1 段階： 200 箇所 (うち 64 歳 以下の検診 実施可能： 55 箇所)  第 2 段階： 39 箇所 (R7.12 時点)	第 1 段階 相当： 2,956 人

都市名 (高齢者人口)	制度開始	対象者	第1段階の 検査ツール	第2段階の 受診勧奨	第2段階の 助成	実施医療 機関数	R6年度 受診者数
名古屋市 (約58万人)	令和2年 1月	65歳以上の 市民	①HDS-R ②DASC-21	受診を勧奨 (結果通知書 等を持参し 受診)	あり (検査費用 全額) ※R5年 10月開始	第1段階： 629箇所 (R7.12時点)  第2段階： 82箇所 (R7.11時点)	第1段階 相当： 15,659人  第2段階 相当： 1,749人
千葉市 (約26万人)	令和5年 10月	特定健康 診査・健康 診査受診 者のうち、 認知機能 の項目に 該当する 65歳～ 89歳の 市民	市医師会と 作成した 独自基準	受診を勧奨 (紹介状は 別途必要 ・有料)	なし	第1段階： 246箇所  第2段階： 25箇所 (R7.8時点)	第1段階 相当： 745人
静岡市 (約21万人)	令和7年 6月	65歳以上の 市民	HDS-R または MMSE (医療機関 による)	紹介状 (結果及び 基礎疾患・ 投薬内容等 を記載) を交付して 受診を勧奨	なし	第1段階： 92箇所  第2段階： 33箇所 (R7.11時点)	—